（se4）

全国高総文祭参加報告書　　　　**文芸部門**

文芸専門部代表理事　小玉　豪（大船渡高等学校）

1　大会期日

・令和７年７月26日（土）～28日（月）

2　開催場所

・ユープラザうたづ、香川短期大学（香川県綾歌郡宇多津町）

3　参加生徒

・【文芸部誌】大川悠花（盛岡第三３年）
【散文】田島颯大（盛岡第三３年）
【詩】佐々木実央（盛岡第二３年）
【短歌】大里悠太（釜石定時制２年）
【俳句】田熊優美（花巻北３年）

4　大会日程

・26日（土）開会式、文学研修
27日（日）全体交流会、部門別交流会・分科会
28日（月）報告会、記念講演会、閉会式

5　大会成績

・

6　その他（全体についての感想等）

　１日目は開会式に引き続き、３コースに分かれて文学研修を行いました。２日目は全体交流会のあと、部門別交流会・分科会が行われました。降田天（文芸部誌）、佐藤明宏（散文）、渡邊史郎（詩）、田丸まひる（短歌）、佐藤文香（俳句）の各氏が分科会の講師をつとめました。３日目は國學院大学文学部日本文学科の上野誠教授が「AI時代の万葉学者は何を語るか―無限の文脈のなかで生きる―」と題して記念講演を行いました。文芸部誌部門に参加した大川悠花さん（盛岡第三３年）は「文芸部誌の枠にとらわれず発想の幅を広げることができた」、散文部門に参加した田島颯大さん（同３年）は、「他県からの参加者と交流して刺激を受けることができた」と語ってくれました。

大会の様子

「架空の文芸部誌」編集会議（文芸部誌部門）	「偏愛マップ」で自己紹介（散文部門）